

令和3年7月吉日

工学院大学

機械系同窓会 各位

一般社団法人工学院大学校友会  
機械系同窓会会長 植木幸裕

### 令和3年度 機械系同窓会「活躍するOBの報告会」開催について(ご案内)

拝啓、コロナウィルス感染が収まらない中、皆様にはコロナに臆することなくご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より同窓会活動、校友会活動に対し多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、工学院大学機械系同窓会の「活躍するOBの報告会」は、毎回好評で、今年15回目を迎えることとなりました。今回はコロナ下でもあり、ZOOMでの開催といたします。従来、新宿キャンパスでの開催では参加いただけなかった方にも是非参加いただける機会としていただけると幸甚です。

本年度は、1968年機械工学科卒業の和田進一氏に講演をお願いいたしました。

和田氏は活躍するOBの報告会を始めるにあたってご尽力をいただいた方です。

敬具

#### 記

1. 日 時 令和3年7月17日(土) 午後1:30～3:00

2. 開催方法 ZOOMでの開催 (午後1時から開場)

3. 開催内容

① OBの報告 午後1:30～2:30

演 題 「古代出雲大社は渡来のランドマークだった(仮説)」

講演者 和田進一(ワダシンイチ) 氏

1968年 工学院大学2部機械工学科卒業 ヨット明日香乗組

1973年 日本電子(株)退職

(株)EIG 設立(技術マニュアルの制作)

2015年 役員辞任 ヨット海朋卒業

2016年 全国邪馬台国連絡協議会入会

日本古代史愛好家

② 質疑応答 午後2:30～ 15分

4. その他

- ・出欠の連絡は7月14日までをお願いします。
  - ・返信方法 Fax(03-3342-2035)送信か E-mail の返信をお願いします。
  - ・E-mail 返信先 E-mail: jimukyoku@kogakuin.or.jp(校友会 事務局あて)  
卒業年、学科、氏名、ご住所 (fax でお申し込みの方は E-mail も) をご連絡ください。
  - ・折り返し、Zoom 会議の URL を返信いたします。
- ※機械系同窓会以外の校友の方もお申込みいただけます。是非お誘いあわせご参加ください。

# 古代出雲大社は渡来のランドマークだった（仮説）

全国邪馬台国連絡協議会会員、日本古代史愛好家  
和田進一（1968年機械工学科卒）

ヨットでクルージング、レースいずれでも母港以外の港に入るときは常に定置網、水深や暗岩等に気をつけ、さらに出入港の他船にも気を付けなければならない。こんなとき入港時の目印（ランドマーク）があれば、どんなに有効かと考えた。古代出雲大社が高層（約90m）の建物だったのを知った。古代の日本は海外から文字や宗教・文化、生活用品、青銅器や鉄器などの先端技術の進んだものを、おもに中国や韓半島の国々から輸入していたのだ。当時の航海者（渡来人）が入港時のランドマークとして「古代出雲大社が高層神殿」である必要が見えてきた。そのことを調べたのが本稿である。

はじめに

- I. 古代とは
  - II. 出雲大社とは
  - III. 渡来人とは
  - IV. 裏日本は表日本
  - V. 渡来ルートについて
  - VI. 古代豪族の国内外関係と日本海側の交易ルート
  - VII. 古墳壁画
  - VIII. 宗像大社と出雲国の関係
  - IX. 日本海沿岸の巨木信仰と糸魚川翡翠
  - X. 出雲国と邪馬台国、そしてヤマト王権の関係
  - XI. 出雲族の力の源泉は宗教、文化（暦や易学）・文明（鉄、青銅器）、医療と薬学
  - XII ランドマークとしての出雲大社 はいつ、誰が何のために造ったのか
  - XIII 海上でどのくらいの距離見えるものか
  - XIV 浦島伝説の意味するもの
  - XV 広開土王碑文
- 結び

「海上でどのくらいの距離見えるか」



富士山が見える最遠地点（那智勝浦町ホームページから）<https://www.town.nachikatsuura.wakayama.jp/info/36>.